

コロナに、



負けない!

「NPO 公益活動支援事業」二次募集開始

【新型コロナウイルス感染症対策活動枠】

●募集期間:6月15日(月)~7月3日(金)まで

※詳しくは同封のチラシでご確認ください。

フードバンクで 「もったいない」を「ありがとう」へ



■取材団体：特定非営利活動法人フードバンク北九州ライフアゲイン

お話を伺った方：理事長 原田昌樹氏

日本では7人に1人の子どもが貧困状態に陥っています(2015年厚生労働省)。食費に余裕がなく十分な食事をとれない、金銭的な理由で進学を諦めざるをえないなど「貧困」による「負の連鎖」が生まれている。その「負の連鎖」を断ち切るために、食べられるのに廃棄される「食品ロス」と「食品を必要とする家庭」をつなぐ団体として、フードバンク北九州ライフアゲインを2013年に立ちあげました。『生まれ育った環境のために、満たされる食事が出来ない、十分な教育を受けられない、寂しい思いをしている子どもを北九州市からゼロにする』をミッションに掲げ活動しています。

今年は法人格を取得して6年目になります。食品の寄贈、支援などお問合せは下記へ。



LIFE AGAIN
フードバンク北九州ライフアゲイン

住所：八幡東区中央町二丁目14-17

電話：093-672-5347 (月・水・金 10時~16時)

Eメール：info@fbkitaq.net



「食品ロス」食べられるのに廃棄される食品

安全に食べることが出来るのに様々な理由で処分される「食品ロス」。国内で年間約612万トンもあり、国民ひとりあたり毎日お茶碗一杯分の食べ物を捨てている計算になります。※農林水産省HPより（H29年度推計値）

企業から出る食品ロスの例

- ・段ボール箱の破損など包装の不備
- ・賞味期限の印字ミスなど印刷の不備
- ・期間限定商品の売れ残り
- ・野菜の予想外の豊作、規格外商品
- ・「3分の1ルール」と言う商習慣など



「もったいない」を「ありがとう」へ変えるフードバンク

食品を企業や農家・個人から寄贈してもらい、市内の児童養護施設や支援を必要とする家庭へ届けています。廃棄の際に生じるCO₂の発生も抑制し「食品ロス」と「貧困」、さらに「環境」という3つの社会課題を解決に導き、食品を「提供する側」も「受け取る側」にも、「ありがとう」を生む。それがフードバンクの活動です。

現在、フードバンク北九州ライフアゲインのパートナー企業は100社を超え、福祉施設111ヶ所、子ども食堂18ヶ所に食材を提供するなど、欠かせない存在となりました。年間80トン（H30年度）の食品を取扱い、必要とされる施設、家庭へ届けています。



市のモデル事業として「子ども食堂」スタート



子ども食堂「尾倉っ子ホーム」の様子

2016年、子ども食堂「尾倉っ子ホーム」の運営をはじめ、翌年立ち上がった「子ども食堂ネットワーク北九州」でノウハウなどを共有し、子ども食堂の普及に貢献しました。

現在、市内の子ども食堂は29ヶ所、団体としては2ヶ所の子ども食堂を運営しています。



コロナ対策緊急食料支援と「食のセーフティネット」

臨時休校や自粛要請で、子ども食堂は休止を余儀なくされ、家庭からの食料支援依頼が増えました。支援の必要な家庭は孤立しがちなため、地域や行政とのつながりを作り、困ったときに「助けて」といえる関係、仕組みづくりが必要です。早急に支援が必要とされる子育て家庭に対しては、各区「子ども・家庭相談コーナー」で相談後、子ども食堂など市内8ヶ所でお米などを受け取ることが出来る緊急食料支援（予約制）を行い、今後も状況に応じ実施していく予定です。

団体へ相談を寄せる子育て中の家庭に対しては、月に一度の食料支援を行い、法人内の「寄り添いチーム」がニーズを探り、問題解決への道筋を示すなど、個々のケースに応じてサポートをしています。



子どもの貧困と負の連鎖を断ち切りたい！

経済的な問題を理由に、食事が満足に取れない、教育が受けられないなど、将来の夢が絶たれる子どもをなくすために、皆様からの支援をお願いしています。

ご家庭の食べきれずに余っている食料（缶詰やパスタ、贈答品の余剰など）をフードバンクにお持ちください。その取り組みは「フードドライブ」といい、スーパーの店頭で定期的開催するなど企業とも協働しています。

『生まれ育った環境のために、満たされる食事が出来ない、十分な教育を受けられない、寂しい思いをしている子どもを北九州市からゼロにする』まで、フードバンク北九州ライフアゲインは、走り続けます。



「誰もが輝く価値がある」という意味のメッセージTシャツ。グッズ購入も、支援のひとつです。

事業報告書は必ず提出してください！

NPO 法人は、事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告や決算についての書類を作成し、事務所に備え置き、かつ所轄庁へ提出することが義務付けられています。

なお、提出につきましては、郵送や電子申請での提出も受け付けています。

電子申請については下記リンク先をご参照ください。

(http://www.kirakirakitaq.jp/detail_news.php?ID=311)

事業年度が
4月1日から3月31日の
NPO 法人は
6月30日が提出期限です。



■事業報告書等の未提出について■

事業報告の未提出については、次のとおり処分されることがあります。

- ①定められた期限までに事業報告書等を提出しないと、役員は 20 万円以下の過料処分を受けることがあります。
- ②3年以上にわたって事業報告書等を提出しないと、NPO 法人の認証を取り消すことがあります。

※ただし令和2年6月末に提出期限が到来する事業報告書などの手続きについては、新型コロナウイルス感染防止対策により、提出期限について柔軟な対応を行っています。

提出の遅延が見込まれる法人は、所轄庁（北九州市）にご相談ください。



助成金情報

助成制度名	分野	実施主体	締切
NPO 公益活動支援事業 2次募集 【新型コロナウイルス感染症対策活動枠】	NPO	北九州市 市民文化スポーツ局市民活動推進課	7/3
森村豊明会 助成金	文化 芸術	公益財団法人森村豊明会	7/9
Panasonic NPO/NGOサポート ファンド for SDGs	NPO	パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 CSR・社会文化部	7/31
アジア・市民交流助成（新型コロナウイルス対応特別プログラム）	国際	独立行政法人国際交流基金	10月中旬 (予定)

※ホームページ〈キラキラネット〉の「助成金情報」にも掲載しています。

NPO 法人数・新規設立法人情報

北九州市内のNPO法人数：305団体 （令和2年5月末現在）

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数

【新規設立法人（令和2年5月中に認証）】

・5月中に新規設立した法人はありません。



市民活動のお悩み解決！相談＆セミナー情報（無料・要予約）



法人
対象

税理士相談会

会計や税務に関する相談（1 団体 1 時間）

7月8日（水）、8月12日（水）
17時～20時（原則第2水曜日）

NPO
対象

NPO 入門説明会

NPO 法人設立の準備を始めた方向け

6月24日（水）、7月8日（水）
19時～20時（原則第2・4水曜日）

どなた
でも

7月サポートセンターの日

7月30日（木）18時半～20時

中村 哲医師の遺したもの
～生きることは分かち合うこと～

発表：アジアを考える会・北九州
代表 内山 信子氏

アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師の活動を長年支援してきた団体です。団体の活動や歩みとともに、中村哲医師の信条や人柄について語っていただきます。

定員：40名

※ご来場の際は、感染防止のためにマスクの着用をお願いいたします。



6月からのサポートセンター新メンバーの自己紹介です



田子森 千佳（たごもり ちか）

6月1日にサポートセンターに異動してまいりました田子森です。まだ分からないことばかりで、しばらくご迷惑をおかけすると思いますが、これからしっかり勉強し、早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

STAY
HOME

服部相談員の場合・・・

●何かしたいと思う方、実際に活動をしている相談員と話すことで、形がみえてくることがあります。服部相談員の担当は毎週火曜日17時～21時です（要予約）。

■地球交遊クラブ 地球のステージチーム九州 代表 服部 祐充子氏



北九州でコロナウイルスが広がりを見せて2か月。感染経路不明な市中感染の陽性患者が多く、市民の外出の機会がこれまでと比べて激減しています。ステイホームの日々の中で、活動のテーマであるフェアトレードやエシカル、国際理解を伝える活動も、多くの出会いの場と機会あってこそできていたことに気づく日々です。不要不急の外出を控え、公の委員会も所属参加団体の会議や総会もオンラインや書面議決となり、仕事もNPOのあり方も社会も大きく変容する歴史的転換点に立ち会っていることを実感します。今後は、子どもたちのこれから、外国人市民の応援など発想を形にしてみようと思います。

NPO・市民活動の相談窓口

◆北九州市市民活動サポートセンター

TEL：093-645-3101

FAX：093-645-3102

開館時間：月～土10：00～21：00

日・祝10：00～19：00

（毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始は休館日）

北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3F

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakita.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp



QRコード

編集後記

ステイホーム中、全世界に生中継されたオンラインライブを体感しました！臨場感のあるライブ映像、オンラインならではの最新技術の演出に驚き、文明の発展に感動しました！今後も様々なことがオンライン化され、変化していくのかもしれないね。

b y ていびちゃん